

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年10月29日	使用開始日	
登録診療科	乳腺外科	申請医師	小西医師
レジメン名	パージェタ+トラスツズマブ+パクリタキセル(3週1回)【2コース目～】再発		
疾患名	乳がん	適応の備考	HER2陽性の手術不能又は再発乳がん
適応分類	進行・再発		
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 軽度
抗がん剤投与量・投与日	パージェタ420mg/body day1、トラスツズマブ6mg/kg day1、パクリタキセル175mg/m ² day1		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/																						
		プライミング用																							
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パージェタ注	420 mg / body	30 分	●																				
		投与時間(初回投与)60分、(2回目以降)30分可																							
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	トラスツズマブ注 注射用水100mL	6 mg / kg 1 本 / body	30 分	●																				
		投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																							
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg ファモチジン注20mg	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●																				
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パクリタキセル注	175 mg / m ²	3 時間	●																				
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/																						
7	経口投与	レスタミンコーワ錠	5 錠 / body		●																				
			パクリタキセル投与の30分前																						

【投与上の注意】

トラスツズマブ: 初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

トラスツズマブ: 初回投与は8mg/kg/回、2回目以降は6mg/kg/回。

パージェタ: 初回投与時間は60分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

パージェタトラスツズマブ併用: 次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から6週間未満の時はパージェタ420mg/bodyトラスツズマブ6mg/kgを投与する。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/body、トラスツズマブ8mg/kgで投与。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/body、トラスツズマブ8mg/kgで投与。

パクリタキセル: 前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。

パクリタキセル: DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。

パクリタキセル: アルコール不耐症がないことを確認する。